



2015年1月30日

リスモン・マッスル・データ株式会社

日本アウトソース株式会社

償却資産に含まれない備品の管理に特化した 備品管理システム「蔵番長（くらばんちょう）」の提供を開始！

与信管理ASPクラウドサービスを提供するリスクモンスター株式会社(以下リスモン、本社：東京都千代田区、<http://www.riskmonster.co.jp>)の連結子会社である日本アウトソース株式会社(以下 日本アウトソース、本社：東京都渋谷区、<http://www.outsource.co.jp/>)から備品管理に特化した、備品管理システム「蔵番長(くらばんちょう)」(以下 本サービス)を 2015 年1月30日(金)にリリースいたしました。

本サービスは、企業内で使用される償却資産に含まれない備品・消耗品などの持ち出し(所在)や棚卸しなどの運用管理に関する様々な作業をトータル的にカバーするオンプレミス型の管理システムです。構成はPC1台のスタンドアロンタイプから、複数の営業所の備品を一元的に管理するネットワークタイプまで、利用される現場に応じて幅広くサポートいたします。

※実際のご提供価格は、お客様の運用規模に応じて都度御見積りとなりますので、お問合せください。

<蔵番長詳細はこちらから>

「蔵番長」サービスサイト

URL: <http://www.outsource.co.jp/kurabancho/>

■サービス概要

償却資産に含まれない様な購入金額が 10 万円以下などの備品・消耗品の管理に特化した本サービスは、償却資産に含まれない事により利用状況や管理状況が不透明になりがちな備品運用の可視化にお役立てします。

管理できる備品はノートPC、タブレット端末、PocketWifi などのIT機器をはじめ、カメラ、プロジェクターなどの映像機器、椅子、机などの事務機器など業種、用途は問いません。

また登録できる情報についても自由に追加/変更する事ができる為、現在 Excel データなどで台帳管理されているデータがあれば、本サービスにそのまま取り込んで運用できます。

備品の持ち出し管理(貸出/返却)はICタグに対応をしており、専用のリーダーにかざすだけで簡単に処理が完了します。

RISMON GROUP NEW INFORMATION



●リスモングループ NEW インフォメーション●

これにより持出し管理を利用者自身に行わせる「セルフ貸出運用」も可能となり、作業コストを掛けず備品の管理が実現できます。

- ・登録する情報項目は管理する備品ごとに自由に追加/変更できます。
- ・既に台帳管理されているデータはそのまま取り込めます。
- ・利用者自身で貸出/返却作業を行う「セルフ貸出」運用にも対応可能です。
- ・棚卸しは専用の携帯型リーダーで備品をなぞるだけで完了します。
- ・ゲートアンテナシステムと連動する事でより具体的な持出し管理にお役立てできます。

■日本アウトソース株式会社について

日本アウトソースは、1971年の創業当時より、渋谷に国内センターを構えて、メガバンク・大手金融機関のデータエントリー事業を中心にあらゆる業界・業種の事務処理・業務処理をお引き受けしております。

また、データエントリー事業と並行してパッケージソフトの開発/販売や受託開発事業を展開しております。<http://www.outsource.co.jp/>

■リスモンの概要(東京証券取引所ジャスダック上場 証券コード:3768)

2000年9月設立。同年12月よりインターネットを活用した与信管理業務のアウトソーシングサービス、ASPサービス事業を開始しました。以来サービス分野を拡大し、現在は与信管理サービス、ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)およびBPOサービスの3つを中核事業と位置づけ、事業展開しております。

リスモングループ法人会員数は、2014年9月末時点で9,765(内、与信管理サービス等4,892、ビジネスポータルサイト等3,221、その他1,652)となっております。<http://www.riskmonster.co.jp>

<本件に関するお問合せ先>

リスクモンスター株式会社 カスタマーセンター 広報担当
〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル1F
TEL:03-6214-0350 e-mail:press@riskmonster.co.jp